



∞ ∞ 上尾市 9 月定例市議会が閉会しました。(9/24) ∞ ∞

決算と一般質問の概要についてお知らせ致します。

決算概要

1. 実質収支は 20 億 5 千万円全

一般会計・特別会計決算額は、歳入 990 億 4 千万円、歳出 967 億 2 千万円で翌年度に繰り越す財源（耐震工事、再開発事業等の継続事業に対する財源確保）は 2 億 7 千万円を差し引いた実質収支は、20 億 5 千万円と健全財政を保っています。

2. 財政力指数は 0.97

財政力指数が 1 を超えると普通交付税の不交付団体となる。1 以下でも 1 に近いほど普通交付税算定上、留保財源に余裕があると言われている。

19 年度は 0.97 でしたので、前年度（0.94）を 0.03 ポイント上回りました。

3. 経常収支比率は、93.5% と高い

一般家庭におけるエンゲル係数的な指標です。収入（市税・固定資産税・都市計画税・タバコ税）に対して人件費、扶助費、公債費のように義務的に支出する経費の割合。

上尾市は 93.5% と高い

4. 市債等の現在高（借入金額）は、約 910 億円

内訳は、一般市債 620 億円、公共下水道 191 億円、水道企業債 99 億円です。

一般質問の概要

○ ゴミ問題について

Q……19 年度のゴミ処理費は 24 億円かかりました。これは市民 1 人当たり年間 1 万円になります。処理費の軽減、焼却炉・最終処分場の延命の一助としてバイオマスタウン構想の導入についてご検討戴きたい。

A……環境センターでの焼却量は 16 年度に比べ 19 年度は、6,000 トン減量し温室効果ガスも 4.3% 削減しました。今後もゴミ減量化と地域リサイクル活動推進に取り組む。バイオマスタウン構想については他市の動向を見て検討したい。

*参考 バイオマスとはバイオ (BIO) とマス (MASS) が合わさった言葉で、バイオは「生物」、マス「量」という意味で、再生可能な生物系有機資源で化石燃料を除いたものを指します。

○ 市民球場の利用状況と向上策について

Q……野球チーム（スポーツ少年団・大人）数が多くなり運営にも苦慮している。日曜日等の市民球場での試合利用回数を多くするように調整して戴きたい。

A……市民球場の利用は 4 月から 11 月までの 8 ヶ月で、平日は 54%、土日祝日は 85% と高い利用率である。今後は市民野球チーム・スポーツ少年団を含む市民の利用回数増大に向け検討したい。

等々質問させて戴きました。